

学校評価 保護者の声

保護者の皆様、学校評価への御協力、ありがとうございました。

皆様から様々な御意見・御指摘を頂戴しました。教職員の指導に対する感謝の言葉もいただき、私たちは、今後ますます、子どもたちのために日々の教育活動に専念しようという思いを強くしています。いただいた御意見を検討し、改善に生かしていきたいと考えています。

原則、御意見は全て紹介し、できるだけ回答を添えています。

1 教育活動全般への要望

- 長女が体調不良のとき、担任の先生が親身になって話を聞いてくださり、心強かったです。本当にありがとうございました。
- 女子バレーボール部、バスケットボール、野球などの活躍素晴らしいです。サッカーをやりたい子どもが多いので、サッカーチームができたらうれしいです。低学年で校区外のチームに通わせるのは心配な点があります。
- 担任の先生には、毎日の宿題チェック、連絡帳の確認などをしていただき、ありがとうございます。お陰様で習慣が付いています。また、毎週のお便りで学習内容や子どもの様子をお知らせしてくださり、助かっています。先生方がここまでしてくださっているのに、家庭でも親がしっかりチェックしないといけないと思っているのですが、手が回らない日もあり、反省しています。日々の御指導、本当にありがとうございます。
- (我が子の) 成長の心配事に早急に対応していただき、ありがとうございました。温かい見守りが我が子にはありがたく思っております。これからもよろしくお願いいたします。次学年にも本人の個性や留意点等を引き継いで気を掛けていただけると幸いです。
- 先生に笑顔がない。

心温まる数々のお言葉、ありがとうございます。職員一人一人、職責を果たすために日々努力していますが、至らない点もあるかと思います。そのような中、肯定的な評価は、私たちにとって何よりの励みになります。今後も保護者・地域の皆様と共に子どもたちの健全な成長のために全職員一丸となって尽力して参ります。

- 命の大切さを学ぶため、動物を学校で飼育してほしいです。

御指摘、ごもっともです。子どもたちに小動物の飼育を通して生命の尊さを実感させ、豊かな感性を育むために意義深いことだと考えます。昨年度途中、大切に飼育していたウサギのオレオが亡くなり、飼育委員会の児童を中心に、新たにウサギを飼いたいという声が挙がっていました。これまで他の学校やいろんな場にウサギを譲っていただけないかと打診したのですが、御縁がない状況です。そこで、今春、学校予算での購入を検討しているところです。

- 感染の落ち着いているときや長期休暇中等を使ってオンライン授業を自宅で事前に体験してみることはないのでしょうか？自宅でのWi-Fi環境やログイン作業に不安もあります。
- デジタルの時代であるため、保護者に対する連絡やアンケートなどは、デジタルのツールを活用してよいと思う。

一人一台端末事業につきましては、市教育委員会の方針に基づいて対応しています。今のところ学校内で積極的に活用しているところです。端末の持ち帰りについては、来年度からの運用が予定されています。持ち帰りに伴うデメリット等を精査したうえで、一人一人の児童の実態に合わせた学びが展開できるよう模索している段階と御理解いただければ幸いです。

家庭への連絡や各種調査につきましても、端末の活用を検討しています。様々な情報や利用状況を踏まえたうえで、導入しようと考えております。

- 指定の上履きのシューズは、メッシュと柄の部分の境目が洗いにくく、衛生的にどうか不安があります。今後自分のシューズを自分で洗わせることを考えると今の指定シューズではない方がいいなと思います。
- 毎日の通学で教科書やノートを入れたランドセルの重さが気になっています。少しでも中身を軽くして通学時の負担が軽くなればいいのと思います。

自分でシューズを洗うという習慣、大変有意義だと思います。是非、御家庭でも自立へ向けた取組をお願いいたします。さて、シューズの件については、今のところ変更は考えておりません。ただ、必ずしも指定のシューズでなければならないという決まりはありません。ちなみに、転入児童の中には、以前の学校で使用していたものを履いている子もいますし、特段、問題も起きていません。

ランドセルの中身については、必要な教科書・ノート等を入れるという指導を行っています。御指摘のとおり、過度な負荷を避けるため、その日の時間割すべての教科書を入れるということは行っていません。

- 月の予定表など、その月に配るのではなく、前もって配布してくださると予定が組み易いと思います。

大きな行事につきましては年度当初に年間行事としてお知らせしています。それ以外の行事等につきましても御意見にあるように、できるだけ早く、分かった時点でお知らせするように心掛けます。

- 中学受験を希望している子が多いようなので、是非、学校で過去問題や集団面接の練習など、受験対策をしていただきたいです。希望者だけでも有難いですし、受験を希望していない子にも中学進学への心構えとして有効ではないのでしょうか？5・6年生を中心に是非御検討いただきたいと思います。

公立小学校は、学習指導要領に基づき、教育課程を編成し、計画的に教育活動を実施しております。特に、今回の指導要領改訂において、児童に身に付けさせる資質・能力を明確にしたカリキュラムマネジメントが求められています。従って、御要望の取組については本校独自で実施することはできません。悪しからず御理解いただければと思います。

- 4年生までは3クラスだったので、やはり教室の中の児童数がとても多いなーと感じてしまいます。人数の基準があるとは思いますが、体も大きくなって何だかぎっしり窮屈そうですし、先生もたくさんの子どものことを見るのは、特に高学年は、大変だと思われるので何とか3クラスにならないものかなあと願っています。

学級編制については、現行の40人学級（但し、1年生30人学級、2・6年生35人学級）が来年度から35人学級に引き下げる法案が決定されています。今後、全学年35人を基準に学級編制され、段階的にはありますが現状よりも学びやすい環境となります。

2 学校行事について

- 先生方の熱意で、コロナ禍とは言え、色々な行事が実現できていることに感謝しております。今までの感染状況の中、不安が大きいときも感染が減っているときも我が子を見る限りでは、精神的な変化も感じずに過ごせていると思いますので、どんな時でも今やれることを頑張って楽しんでいけるように今後とも御指導の程、よろしくお願いいたします。
- 運動会、桜っ子くんちは他の学年を観ることができず残念であったが、人数制限もあり、自分の子どもをゆっくり観ることができてよかった。学年別で行うメリット・デメリットはあると思うが自分の子どもの様子を見る点では学年別の方が有り難い。
- コロナ禍の中、神経を尖らせることも多いと思いますが、創意工夫を凝らして運動会や桜っ子くんちを催してくださり、学校の楽しい思い出をつくることができました。重ねてお礼申し上げます。家族の入場制限について要望です。入場者を「乳幼児含め2名まで」でしたが、ステージが下がったとき等、臨機応変に対応していただき、「チケット一枚で大人一人につき、乳幼児一名まで可」と許容していただいてよかったのでは…と思いました。と言いますのも、自分の頑張っている姿をお母さん・お父さんに見てほしい！と児童は思うでしょうし、貴校は場所柄、県外から転校されてきた家庭も多いと思います。私のような地元の間人は弟妹の幼児を近くの家族に見てもらえますが、それができなくて我が子の晴れ姿を見ることができなかった方も多々いらっしゃるかと思います。（下にも赤ちゃんがいる場合は幼児が2人となります。）一方、ルールを守ることが大切です、もちろん大前提ではありますが、「前回、運動会るとき、子どもを連れてきていた！」などと後で責めずに、大変ですが事前アンケートをとる等して、それぞれの家庭が寛容にできたらよいと思います。
- 桜っ子くんちはとても素晴らしかったです。
- 今年も運動会が縮小して実施されました。やはり、物足りない感じはしますが、とてもゆっくり、じっくり観ることができました。コロナが終わっても、熱中症等のリスクを考え、子どもたちや先生方、保護者の安全・健康のため午前中の実施を希望します。開閉会式もコンパクトでよかったです。よくある来賓の方の挨拶等は不要だと思いました。
- 運動会で、ダンスや出し物をするときの音響を改善してほしいです。当日まで、親や参観者に見せようと一生懸命練習している子どもたちが可哀想です。
- 運動会については、コロナに関わらず交代制を継続してほしい。全学年であると、このところの暑さのため、児童も保護者も集中が続かない。ダラダラ暑さに耐えてやるよりも集中して取り組んだ方が子どもたちも雰囲気がよく見えます。

- 運動会や桜っ子くんちは学年別で人数制限があったが、ゆっくりと子どもたちを観ることができ、よかった。全学年一緒に行くことも大切だと思うが、参観する側としては、今年度のように人数制限していただくと有り難い。桜っ子くんちで他学年を映像でしか観ることができず、子どもが残念がっていました。リハーサルなどで他学年の出し物を実際に見る機会があればいいのと思いました。
- 桜っ子くんちのプラスチックマスクは無意味だと思います。体育館の換気をしているので、マスクが無くても問題ないと思います。
- 学校行事等の写真をプリントに載せていただいておりますが、ほとんど見られない状態なので、パスワードなどを使ってホームページ等で見られるようにしていただけたら嬉しいです。

たくさんの御意見、ありがとうございます。コロナ禍により、様々な対応を求められますが、どのようにしたら子どもたちのために教育活動が実施・充実できるかを常に全職員で考え、試行錯誤しながら進めております。

皆様の声をよりよい運営に生かして参ります。今後もお気付きの点がございましたら、いつでもお知らせください。

運動会の音響につきましては、事前のテストはもちろん、次善の策も講じていたのですが、残念な結果となりました。次年度、同じことを繰り返さないために万全の音響設備を整えます。

学校行事等の写真につきましては、一部ではありますがホームページ、及び、学校だよりに掲載しております。どうぞ、そちらをご覧ください。

3 生活指導・安全衛生面について

- 2学期の途中までは、トイレを我慢して下校することがしばしば見られましたが、担任の先生に声掛けをお願いしたところ、そういうことはほぼなくなり、安心して子どもの帰宅を迎えられるようになりました。お忙しい中、気に掛けてくださり感謝しています。
- 玄関に置いてあったマットを撤去していただきありがとうございました。いつも砂でざらざらして嫌だなあと思っておりました。すっきりして嬉しく思っています。
- 朝、準備することが多すぎて図書室に行く時間やランラントラック走りをする時間がないと聞きました。このような時間は大切だと思うので学校へ行く時間を早めることや早く学校に行きたい子は自由に行けるようにしてほしいです。
- 月曜日の登校班当番が学校で参加人数を記録しているが、その結果や情報はどのように活用されているか知りたいです。
- 集団登下校はいつまで続けるのでしょうか。朝、集団で出発時刻になるまで待っているとき、別の班のところに行って喋っている子もいます。また、ぞろぞろと集団で歩くので単に付いて行っているだけで、喋りながら進んでいる状態で、安全確認等は児童本人がしていないように思います。さらに、雨が降っているときは、傘をさしているので通勤されている方などに当たったりして危険だと思います。特に、歩道橋ですれ違うときは危険に感じますし、最近は児童が多くなったからか列が長く続くので他の方の通行を妨げているように感じます。改善をお願いします。

- 集団登下校の意義について子どもたちの理解があまりなされていないように思う。保護者が毎朝当番で引率に出ているが子どもたちの挨拶もない。スケジュールを調整してまでも参加すべきなのか、目的をもっと明確にしてほしい。安全面？時間管理？
- 冬、積雪している日は、オンライン授業が受けられるようにしてほしいです。立山地区から低学年児童が歩いて登校するのは無理があると思うので。
- 子ども登校に同行した際、ごくたまにですが缶チューハイの空き缶や嘔吐の跡がそのままになっていることがあります。学校の仕事ではないことは十分に承知していますが、「割れ窓理論」の実践で、せめて正面近くの美化だけはなされた方が子どもの安全にも繋がると思います。お忙しいとは思いますが、是非よろしくお願いいたします。
- いつも校長先生、教頭先生には大変お世話になり、ありがとうございます。学校の正門ですが、前を通るといつも開いており、セキュリティの面で不安を感じております。電子ロックによる施錠ができないもののでしょうか。おそらく、市や教育委員会の予算等が絡むものと推察します。難しい場合は、市民としても声を上げますので御検討よろしくお願いいたします。
- 諏訪神社方面から登校する児童の通学路が狭いことが気になっています。ガードレールを設置する等、国道を管轄する国土交通省への提案をお願いします。

集団登下校については職員間でもしばしば議論になります。その是非については、それぞれ意見があると思いますが、一番の目的は児童の安全管理と安全への意識を高めることにあります。朝の集合時刻や歩行そのものについて、保護者の方だけでなく地域住民や一般市民の方からも様々な情報が入ります。中には、一歩間違えば事故につながるような案件もあります。その都度、状況を確認し、場合によっては担当職員が現場に駆けつけ、児童に指導したり、改善を図ったりしているところです。

毎週月曜日の登校班当番の方による記録の趣旨は、保護者の方に引率していただくことで、児童の登下校の様子を把握したり、通学路上の安全を確認したりするものです。問題点やお気付きがあれば、その都度記録していただくことで改善に生かしたり、学校・家庭で情報を共有したりすることが本来の目的です。本趣旨を御理解いただき、御協力をお願いいたします。同時に危険な行為や一般の方へ迷惑となる行為を目にされた場合は、遠慮なくその場で該当児童への御指導をお願いいたします。

なお、通学路に関する御意見や御要望につきましては、子どもを守るネットワークを通じ、改善要望等を関係機関に提出することが可能ですので、その都度お知らせください。

また、学校正門の開閉につきましては、今年度から更に安全を考慮しております。できるだけこまめに開閉し、朝は8時15分前には確実に閉めています。その後は原則、児童下校時まで開けません。業者車輛の出入りする門扉もその都度開閉してもらっているようにしています。安全確保は学校として大前提の課題です。今後も最大限の努力をして参りますので御理解・御協力をお願いします。

一方、道路環境の整備等につきましては、地域住民からの要望でないと改善は難しいと聞いております。学校もできる範囲で環境整備や児童の指導を実施していきますが、現実には学校だけでは十分に行き届いた取組を展開することができません。どうか、今後も問題を共有しながら子どもたちの安全確保のために知恵を絞り、解決へ向けて協働していただければ幸いです。

- いつもお世話になり、ありがとうございます。素晴らしい教育環境の中、歴史ある土地で学ばせていただいていることに感謝の思いで一杯です。特に、「校長相談ボックス」の設置では、子どもが悩みを抱えているときに自ら利用させていただき、解決しました。本当にありがとうございました。
- アンケートにある、学校内での様子（例えば、学校は明るく楽しい雰囲気である、いじめの予防、早期発見や対応に努めている等々）は正直なところよく分かりません。評価に「よく分かりません」を加えてほしいと思います。行事や学習内容については、学年通信や学級通信などでお知らせいただいておりますが、いじめについて実際どういう対応をされているか把握する手段はありません。

今回の学校評価においても、「桜町小いじめしない宣言」の認知度が高い結果が出ました。児童の意識の中に浸透していることを職員も実感しているところです。「校長相談ボックス」についても評価していただいております。実際、相談ボックスへの投書は徐々に少なくなっており、望ましい傾向にあります。今後も、児童の心の変化を見逃さず、一人一人に寄り添い、丁寧に指導していきたいと考えています。

いじめ対応の取組については、ホームページに「桜町小学校いじめ防止基本方針」を掲載しております。また、学校だよりにも随時掲載しておりますのでご覧ください。今後も、アンケートに回答しやすいよう学校の取組を周知していくよう心掛けます。

- 日頃より大変お世話になっております。一点質問です。土日祝日に学校のグラウンドを開放する予定はありませんでしょうか？他の学校では開放しているところもあると聞きます。また、公園もいくつかありますが、公園まで行くなら親が付いて行かないと行けない立地の方も多くいると思います。クラブ活動利用の方の兄弟姉妹なのか、たまに走り回ったり遊んだりする姿を見掛け、現状のルールも不明なため質問させていただきました。

本校運動場の休日開放は、安全管理上、考えておりません。御要望にお応えできず、申し訳ありません。近隣の公園等の御利用を検討ください。

- 前回のアンケートでお伝えするか迷ったのですが、来年度以降入学される児童と保護者さんも似た経験をされるかもしれないので念のため、今回、伝えてみなさんと共有させていただきます。入学して少し経った時期、「今日はいつもより10～15分遅いな…。」と心配していると、スポーツチームの勧誘があっていたようです。コロナ禍なので、どなたか分からない人と接触することや「こんなに楽しいところが今なら10人無料体験やっているから、お母さんにすぐ申し込んでもらって！早くしないと定員いっぱいになっちゃうよ！」などと勧誘の方の巧みな話術にのって、子どもたちが集合場所へ帰って来るや否や「早く！申し込んで！絶対だよ！」とすごい勢いで、なだめるのが大変だったということがありました。今回は、たまたま本当のスポーツチーム（サッカーの習い事）だったのですが、もし、悪い人につかまったり、だまされたりすると付いていってしまうのかなあと思います。でも、これは学校外のことだから、先生に何かを依頼するものではないし、こういった経験も子どもたちにとっては貴重な社会経験にもなると思い、結論を出せずにいます。学校側、先生方に特段、「こうしてほしいです！」という要望はありませんが情報提供と何か参考になればと思い、お知らせしました。

- 運動会の日には体操服の上に上着を着てくるように指示をされていました。季節的にも体操服ではなくTシャツで登校して学校で体操服に着替えるようにしたほうがよいと思います。結局、帰りは暑くて上着を着ずに下校していました。
- 歯ブラシコップのフックだけでは、歯ブラシが落ちてしまい、とても汚い。風で落ちたり、掃除のときに落ちてしまったりすることもあるようです。

運動会当日の衣服着用の件、歯ブラシコップの管理の件、いずれも検討を要する御意見だと考えます。変更・改善した場合は、お知らせいたします。

※ 歯ブラシ・コップの件は改善し、1月12日に文書にて周知済。

- 体育の授業中にマスクを着けるのは、やめてほしいです。子どもが家に帰って、「苦しい」と言っています。呼吸が十分にできないことの方がかなり危険だと思います。
- いつもお世話になっております。ありがとうございます。コロナ感染者が減っている昨今ですが、マスク着用が必要か見直し、外す方向で。無理ならば、各家庭の判断でマスクするしないを決めることにしていただけないでしょうか？また、新型コロナワクチンが小学生にも接種される運びになっていますが接種後に死亡した子どももいて、鎌倉の市議会でも取り上げられています。死亡に至らずとも大人でも深刻な副反応で苦しんでいる人が多数出ています。コロナよりもワクチンで被害にあっている方が多い現状です。その点も考慮し、学校側も慎重な対応を継続していただくよう要望します。私は自分の子どもはもちろん、子どもの友達や同じ世代と、これからの世の中を担う子どもたちが心身共に健やかに成長し、学び、人生が充実し、人のために役に立てるようになることを願っています。そのためには、校長先生をはじめ、先生方や職員の皆様のお力が必要です。今後ともよろしくお願いいたします。

年明け後、コロナウイルスオミクロン株の流行が兆しています。学校では、今後もマスクを確実に着用し、手洗いや換気の徹底、消毒作業の実施などに努めて参ります。なお、現在は、文科省から発出されている「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」に基づき、体育科の授業におけるマスクの着用せず、児童の間隔を十分確保することを徹底していきます。

お子さんへのワクチン接種に関しては、各家庭保護者による判断となりますので、学校としてワクチン接種を推奨したり、確認したりすることはありません。

感染はいつだれの身に起きてもおかしくありません。謂れなき誹謗中傷が感染以上に怖いという現実もあります。今後、子どもたちが安心して健康に生活できる環境を私たち大人がつくり、万が一のことが生じたとしても、子どもたちに恥じない振る舞いを手本として示すことが肝要だと考えます。